

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

|                                                                      |  |                |                 |                               |      |           |               |
|----------------------------------------------------------------------|--|----------------|-----------------|-------------------------------|------|-----------|---------------|
| 学 科                                                                  |  | 看護学科           |                 | 科 目 区 分                       | 専門分野 | 授業の方法     | 講義演習          |
| 科 目 名                                                                |  | 急性期にある患者の疾患別看護 |                 | 必修/選択の別                       | 必修   | 授業時数(単位数) | 30 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年                                                              |  | 2年次            |                 | 学期及び曜時限                       | 後期   | 教室名       | 各教室           |
| 担 当 教 員                                                              |  | 小川雅子 他         | 実務経験と<br>その関連資格 | 島根大学医学部附属病院<br>看護師長 手術看護認定看護師 |      |           |               |
| 《授業科目における学習内容》                                                       |  |                |                 |                               |      |           |               |
| 手術に伴う身体的侵襲とボディイメージの変化を理解し、手術後の機能障害、機能喪失に対する看護や手術後の継続的な自己管理に関する看護を学ぶ。 |  |                |                 |                               |      |           |               |
| 《成績評価の方法と基準》                                                         |  |                |                 |                               |      |           |               |
| 授業参加状況、演習への取り組み、課題提出状況、筆記試験で評価する。                                    |  |                |                 |                               |      |           |               |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》                                                    |  |                |                 |                               |      |           |               |
| ①系統看護学講座 成人看護学1 成人看護学総論 医学書院                                         |  |                |                 |                               |      |           |               |

| 授業の方法 |            | 内 容         |                                         | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容                         |
|-------|------------|-------------|-----------------------------------------|------|-------------------------------------------|
| 第6回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 大腸がんで人工肛門造設術を受ける患者に必要な看護が説明できる。         | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 消化器疾患のある患者の手術と看護④(人工肛門造設術を受ける患者の看護)     |      |                                           |
| 第7回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 肺の手術を受ける患者の特徴を説明できる。                    | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 呼吸器疾患のある患者の手術と看護①(肺がんで手術を受ける患者の特徴)      |      |                                           |
| 第8回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 肺がんで肺切除術を受ける患者に必要な看護が説明できる。             | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 呼吸器疾患のある患者の手術と看護②(肺がんで肺切除術を受ける患者の看護)    |      |                                           |
| 第9回   | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 乳房の手術を受ける患者の特徴を説明できる。                   | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 女性生殖器疾患のある患者の手術と看護①(乳がんで手術を受ける患者の特徴)    |      |                                           |
| 第10回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 乳がんで乳房切除術を受ける患者に必要な看護が説明できる。            | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 女性生殖器疾患のある患者の手術と看護②(乳がんで乳房切除術を受ける患者の看護) |      |                                           |
| 第11回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 虚血性心疾患患者の特徴を捉え、急性期に必要な看護が説明できる。         | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 急性心筋梗塞患者・狭心症患者の看護①(特徴)                  |      |                                           |
| 第12回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 虚血性心疾患患者の特徴を捉え、急性期に必要な検査・治療時の看護が説明できる。  | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 急性心筋梗塞患者・狭心症患者の看護②(検査・治療)               |      |                                           |
| 第13回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 虚血性心疾患患者の特徴を捉え、急性期に必要な看護が説明できる。         | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 急性心筋梗塞患者・狭心症患者の看護③(看護)                  |      |                                           |
| 第14回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 心不全患者の特徴を捉え、急性期に必要な看護が説明できる。            | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 心不全患者の看護①(心不全患者の特徴と看護)                  |      |                                           |
| 第15回  | 講義<br>演習形式 | 授業を通じての到達目標 | 心不全患者の特徴を捉え、急性期に必要な看護が説明できる。            | 教科書他 | 既習(疾患の解剖生理、病態生理)の学習を復習しておく。授業内容をノートにまとめる。 |
|       |            | 各コマにおける授業予定 | 心不全患者の看護②(心不全患者の特徴と看護)                  |      |                                           |